



注 No 231119-1
令和3年11月15日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀨川 和之
登録番号 第1551号

試料名：搬入浄化槽

1. 試料採取年月日	令和3年10月12日 (11:00)	3. 証明書発行年月日	令和3年11月15日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 231119-1
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 26.0℃ [水温] -		

令和3年10月12日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.0 (22.0℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	6,100	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1,300	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	3,800	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	740	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	55	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	74	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	6,900	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	720	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





生 No 131391-1
令和4年1月28日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 瀧川 和之
登録番号 第1551号

試料名：搬入浄化槽

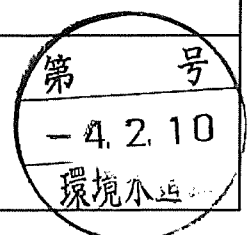
1. 試料採取年月日	令和3年12月14日 (15:20)	3. 証明書発行年月日	令和4年1月28日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 131391-1
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 16.0℃ [水温] -		

令和3年12月14日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.1 (19.0℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	6,300	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	3,200	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	3,400	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	560	JIS K 0170-3 6.3.3 ベルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	50	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	120	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	8,700	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	1,100	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





受注 No 130214-1
令和4年3月14日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-2374562
FAX (0984)-2374895
環境計量士 濱川 和 之
登録番号 第1551号

試料名：搬入浄化槽

1. 試料採取年月日	令和4年2月16日 (11:20)	3. 証明書発行年月日	令和4年3月14日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130214-1
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] -℃ [水温] -℃		

令和4年2月16日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.0 (19.6℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	8,600	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	2,700	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	4,300	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	250	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	48	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	130	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	10,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	71	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130456-1
令和4年5月26日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩 二
門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-1895
環境計量士 瀧川 和 文
登録番号 第1551号



試料名 : 搬入浄化槽

1. 試料採取年月日	令和4年4月11日 (13:30)	3. 証明書発行年月日	令和4年5月26日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130456-1
5. 採取条件	[天候] 雨 [気温] 22.0℃ [水温] -℃		

令和4年4月11日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	5.7 (18.8℃)	JIS K 0102 12.1ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	8,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	6,100	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	2,600	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	320	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	30	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	33	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	12,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	310	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130681-1
令和4年7月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0003 宮崎県小林市東方3771-3
TEL(0984)23-4362
FAX(0984)23-4895
環境計量士 濱川 和之
登録番号 第1551号

試料名 : 搬入浄化槽

1. 試料採取年月日	令和4年6月14日 (14:00)	3. 証明書発行年月日	令和4年7月8日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130681-1
5. 採取条件	[天候] 雨 [気温] 19.0℃ [水温] -℃		

令和4年6月14日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.0 (21.4℃)	JIS K 0102 12.1ガラス電極法
浮遊物質(SS)	mg/L	9,200	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8,500	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	5,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	1,200	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	100	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	290	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	13,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	520	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法
第 - 4.7.15 環境水迫株式会社			

備考
水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130911-1
令和4年9月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 濱川 和
登録番号 第1551号



試料名：搬入浄化槽

1. 試料採取年月日	令和4年8月17日	3. 証明書発行年月日	令和4年9月8日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130911-1
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 34.0℃ [水温] -℃		

令和4年8月17日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.7 (21.1℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	16,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1,400	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	7,300	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	1,100	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	110	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	770	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	19,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	77	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





受注 No 231119-2
令和3年11月15日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀧川 和 之
登録番号 第1551号



試料名：搬入し尿

1. 試料採取年月日	令和3年10月12日 (14:10)	3. 証明書発行年月日	令和3年11月15日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 231119-2
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 26.0℃ [水温] -		

令和3年10月12日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	8.0 (21.7℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	3,400	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	5,200	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	3,200	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	4,000	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	350	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	990	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	15,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	2,000	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 131391-2
令和4年1月28日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4362
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 瀨川 和 之
登録番号 第1551号



試料名：搬入し尿

1. 試料採取年月日	令和3年12月14日 (13:30)	3. 証明書発行年月日	令和4年1月28日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 131391-2
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 16.0℃ [水温] -		

令和3年12月14日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.2 (19.1℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	6,900	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	2,800	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	2,200	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	290	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	42	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	94	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	10,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	1,600	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130214-2
令和4年3月14日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀨川 和 之
登録番号 第1551号

試料名：搬入し尿



1. 試料採取年月日	令和4年2月18日 (11:00)	3. 証明書発行年月日	令和4年3月14日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130214-2
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] -℃ [水温] -℃		

令和4年2月18日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	8.6 (21.5℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	5,800	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	7,400	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	4,300	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	2,300	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	250	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	1,200	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	16,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	1,800	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考
水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130456-2
令和4年5月26日

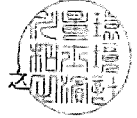
濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀨川 和
登録番号 第1551号



試料名：搬入し尿

1. 試料採取年月日	令和4年4月11日 (15:05)	3. 証明書発行年月日	令和4年5月26日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130456-2
5. 採取条件	[天候] 雨 [気温] 22.0℃ [水温] -℃		

令和4年4月11日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	8.1 (18.1℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	10,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	10,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	7,400	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	4,100	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	1,600	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	1,800	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	40,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	3,300	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130681-2
令和4年7月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 2374562
FAX (0984) 2374895
環境計量士 濱川 和之
登録番号 第1551号

試料名：搬入し尿

1. 試料採取年月日	令和4年6月14日 (11:30)	3. 証明書発行年月日	令和4年7月8日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130681-2
5. 採取条件	[天候] 雨 [気温] 19.0℃ [水温] -℃		

令和4年6月14日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	8.4 (20.9℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	16,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	11,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	6,200	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	5,200	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	380	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	1,000	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	24,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	2,800	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130911-2
令和4年9月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-1562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 瀨川 和
登録番号 第1551号

試料名：搬入し尿

1. 試料採取年月日	令和4年8月17日	3. 証明書発行年月日	令和4年9月8日
2. 試料採取者	依頼者採取	4. 計量証明書番号	No 130911-2
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 34.0℃ [水温] -℃		

令和4年8月17日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.7 (20.7℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	6,200	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	20,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	6,100	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	5,200	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	210	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	13,000	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	28,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	3,000	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 231120
令和3年11月16日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様

件名：尾末東地区 污水处理施設
試料名：汚泥



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀨川 和之
登録番号 第1551号



1. 試料採取年月日	令和3年10月13日 (11:19)	3. 証明書発行年月日	令和3年11月16日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 231120
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 28.0℃ [水温] -		

令和3年10月13日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.3 (21.5℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	230	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	27	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	51	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	13	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	3.1	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	0.4	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	380	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	17	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



注 No 231392
令和4年1月28日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様

件名：尾末東地区 汚水処理施設
試料名：汚泥



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 瀨川 和之
登録番号 第1551号



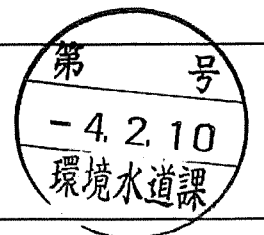
1. 試料採取年月日	令和3年12月15日 (11:20)	3. 証明書発行年月日	令和4年1月28日
2. 試料採取者	西日本環境技研株式会社	4. 計量証明書番号	No 231392
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 16.5℃ [水温] 15.0℃		

令和3年12月15日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.4 (18.4℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	620	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	310	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	360	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	62	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	30	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	3.8	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	3,400	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	130	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



第 号
- 4.2.10
環境水道課



受注 No 230217
令和4年3月14日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 瀨川 和之
登録番号 第1551号



件名 : 尾末東地区 污水处理施設
試料名 : 汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年2月16日 (11:35)	3. 証明書発行年月日	令和4年3月14日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230217
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] -℃ [水温] -℃		

令和4年2月16日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.3 (21.5℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質量 (SS)	mg/L	22,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	26,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	5,500	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	150	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	340	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	83	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	29,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	48	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 230460
令和4年5月26日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩 二

門川町長 安田 修 様

件名：尾末東地区 汚水処理施設
試料名：汚泥



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 2314562
FAX (0984) 2314895
環境計量士 瀨川 和
登録番号 第1551号



1. 試料採取年月日	令和4年4月13日 (11:10)	3. 証明書発行年月日	令和4年5月26日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230460
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 22.2℃ [水温] 18.0℃		

令和4年4月13日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.0 (19.4℃)	JIS K 0102 12.1ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	8,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	9,500	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1,900	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	380	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	330	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	22	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	11,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	53	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



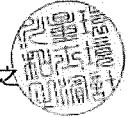
受注 No 130679
令和4年7月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 濱川 和之
登録番号 第1551号



件名 : 尾末東地区 污水处理施設
試料名 : 汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年6月15日 (11:20)	3. 証明書発行年月日	令和4年7月8日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 130679
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 24.2℃ [水温] 21.8℃		

令和4年6月15日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.3 (21.3℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	11,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	4,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	2,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	330	JIS K 0170-3 6.3.3 ベルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	120	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	71	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	13,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	24	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 230915
令和4年9月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 2374562
FAX (0984) 2374895
環境計量士 濱川 和
登録番号 第1551号



件名：尾末東地区 汚水処理施設
試料名：汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年8月17日 (11:45)	3. 証明書発行年月日	令和4年9月8日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230915
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] - °C [水温] - °C		

令和4年8月17日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.2 (20.2°C)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	66,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	9,100	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	12,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	1,700	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	380	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	990	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	78,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	40	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





受注 No 231118
令和3年11月16日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様

件名：上納屋地区 污水处理施設
試料名：汚泥



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 濱川 和之
登録番号 第1551号



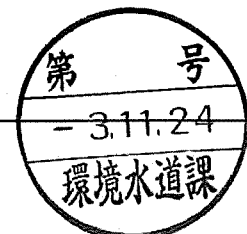
1. 試料採取年月日	令和3年10月13日 (11:30)	3. 証明書発行年月日	令和3年11月16日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 231118
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 28.7℃ [水温] -		

令和3年10月13日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.2 (22.0℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	2,400	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1,200	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	960	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	120	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	29	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	11	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	3,600	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	100	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





受注 No 231393
令和4年1月28日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4962
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 濱川 和 之
登録番号 第1551号



件名：上納屋地区 汚水処理施設
試料名：汚泥

1. 試料採取年月日	令和3年12月15日 (11:45)	3. 証明書発行年月日	令和4年1月28日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 231393
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 16.0℃ [水温] 17.0℃		

令和3年12月15日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.9 (21.4℃)	JIS K 0102 12.1ガラス電極法
浮遊物質濃度(SS)	mg/L	40,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8,200	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	12,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	1,400	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	710	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	410	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光度法
蒸発残留物	mg/L	53,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	2,100	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考
水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 230215
令和4年3月14日

濃度計量証明書

門川町長 安田 修 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984)-23-4562
FAX (0984)-23-4895
環境計量士 濱川 和之
登録番号 第1551号



件名：上納屋地区 污水处理施設
試料名：汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年2月16日 (11:45)	3. 証明書発行年月日	令和4年3月14日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230215
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] -℃ [水温] -℃		

令和4年2月16日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.9 (21.7℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	40,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	6,700	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	14,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	490	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	760	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	110	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	49,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	310	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 230461
令和4年5月26日

濃度計量証明書

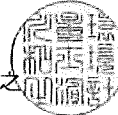
門川町長 山室 浩 二

門川町長 安田 修 様

件名：上納屋地区 汚水処理施設
試料名：汚泥



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 2374562
FAX (0984) 2374895
環境計量士 瀧川 和之
登録番号 第1551号



1. 試料採取年月日	令和4年4月13日 (11:30)	3. 証明書発行年月日	令和4年5月26日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230461
5. 採取条件	[天候] 曇 [気温] 23.2℃ [水温] 18.5℃		

令和4年4月13日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.0 (19.1℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	16,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	12,000	JIS K 0102 21 及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	5,200	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	860	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	770	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	50	JIS K 0102 42.1 及び 42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	21,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	110	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。



受注 No 130680
令和 4 年 7 月 8 日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 濱 川 和 之
登録番号 第1551号



件名 : 上納屋地区 污水处理施設
試料名 : 汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年6月15日 (11:45)	3. 証明書発行年月日	令和4年7月8日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 130680
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] 27.4℃ [水温] -℃		

令和 4 年 6 月 15 日 にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

6. 計量結果			
計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	6.8 (20.2℃)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	30,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	26,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	11,000	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	1,900	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
燐含有量 (T-P)	mg/L	490	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	230	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	38,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	61	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。





受注 No 230916
令和4年9月8日

濃度計量証明書

門川町長 山室 浩二 様



計量証明事業所登録番号 宮崎県環第16号
西日本環境技研株式会社
〒886-0001 宮崎県小林市東方3771-3
TEL (0984) 23-4562
FAX (0984) 23-4895
環境計量士 瀧川 和之
登録番号 第1551号

件名：上納屋地区 汚水処理施設
試料名：汚泥

1. 試料採取年月日	令和4年8月17日 (11:30)	3. 証明書発行年月日	令和4年9月8日
2. 試料採取者	西日本環境技研(株)	4. 計量証明書番号	No 230916
5. 採取条件	[天候] 晴 [気温] - °C [水温] - °C		

令和4年8月17日にご依頼を受けました試料について、計量結果を以下のとおり証明いたします。

計量対象	単位	計量結果	計量方法
水素イオン濃度 (pH)	-	7.4 (21.5°C)	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法
浮遊物質 (SS)	mg/L	25,000	昭和46年環告第59号付表8 ろ過重量法
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	11,000	JIS K 0102 21及び JIS K 0102 32.3 隔膜電極法
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1,800	JIS K 0102 17 滴定法
窒素含有量 (T-N)	mg/L	9,900	JIS K 0170-3 6.3.3 ペルオキシニ硫酸カリウム分解・カドミウム還元吸光光度FIA法
リン含有量 (T-P)	mg/L	260	JIS K 0170-4 7.3.3 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法
アンモニア性窒素	mg/L	730	JIS K 0102 42.1及び42.2 インドフェノール青吸光光度法
蒸発残留物	mg/L	31,000	下水試験方法 2012年版 5.1.6 蒸発残留物
塩化物イオン	mg/L	54	JIS K 0102 35.3 イオンクロマトグラフ法

備考

水素イオン濃度の括弧内の数値は測定時の水温を示す。
計量の結果が〇〇〇未満表示の場合の〇〇〇は、定量限界値です。